



Cisco IT@Work 事例研究: ソフトウェア配信 – 企業ソリューションとベストプラクティス

Cisco Information Technology

March 25, 2006

- 課題

シスコ全体への効果的なソフトウェア配信

- ソリューション

Cisco Application and Content Networking System (ACNS)
の導入

- 成果

ビジネスにおける数々の大きな利点

- 次のステップ

コンテンツ管理能力の更なる強化

課題: シスコ全体への効果的なソフトウェア配信

Cisco.com

- アプリケーションアップグレードやセキュリティアップデート、ホットフィックスの全世界 50,000 台のシスコワークステーションへの配信ニーズ
- 緊急セキュリティパッチなどの重要なファイルに配信優先権を付加する機能の不在
- 効果的なコンテンツプレゼンスソリューションの欠如

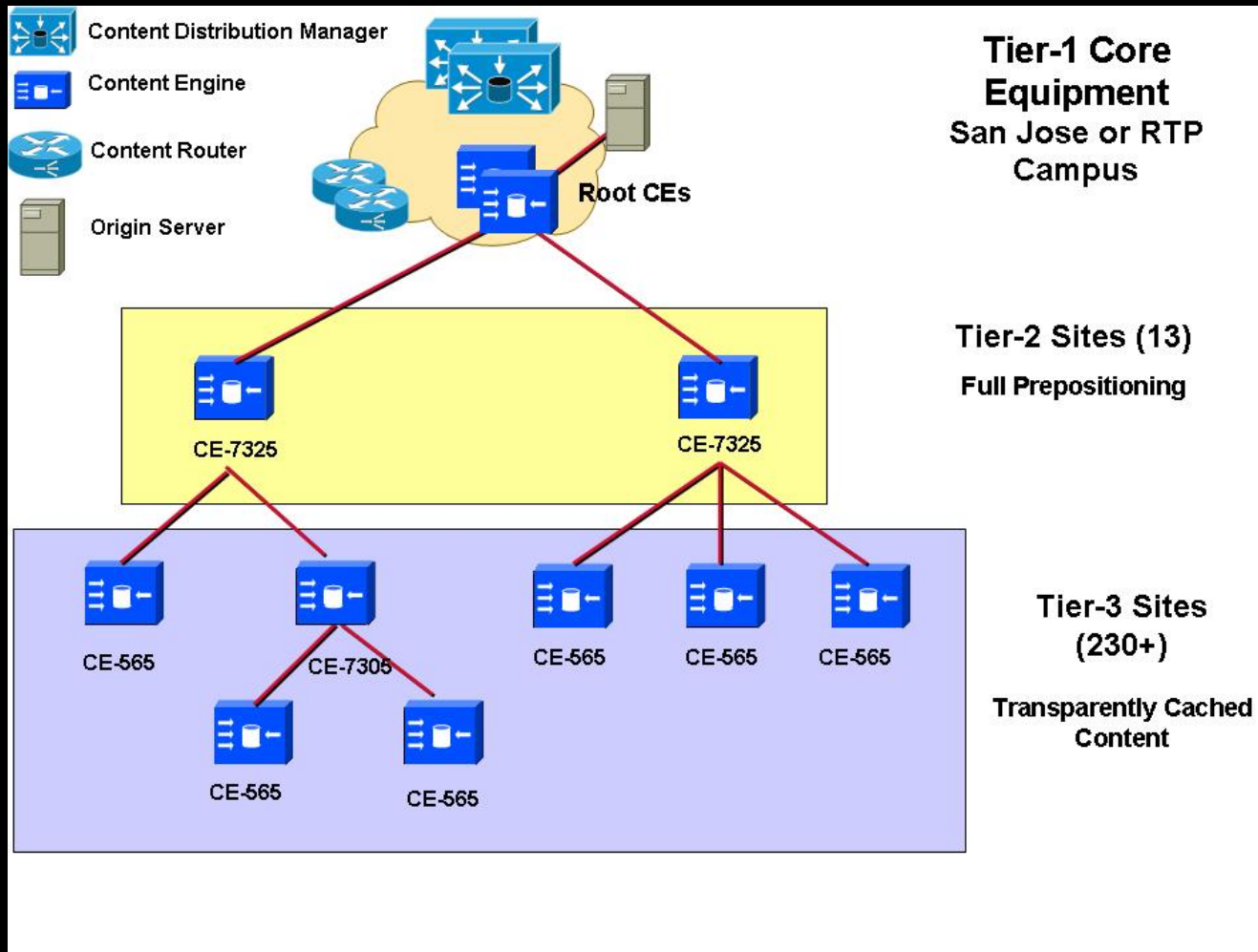
ソリューション: Cisco Application and Content Networking System (ACNS) の導入

Cisco.com

- VoD の配信やウィルスの遮断など、全く異なる様々な機能を統合
- エンドユーザのデスクトップや製品のエンドポイントに近いネットワークエッジ付近にソフトウェアファイルを事前配信
- IT による WAN 帯域幅利用率の管理、ソフトウェアアップデートの優先順位付け、配信状況の監視、エラーレポートを実現
- ソフトウェアイメージやアップデートファイルもコンテンツの一形式として扱うことで、ソフトウェア配信にかかわる総所有コストを低減

ソリューション: Cisco Application and Content Networking System (ACNS)

Cisco.com



成果: ビジネスにおける数々の大きな利点

Cisco.com

- ダイナミックな拡張性
- セキュリティの強化
- ソフトウェア配信性能の改善
- TCO の低減
- 従業員の生産性と満足度の向上
- 柔軟性の拡大

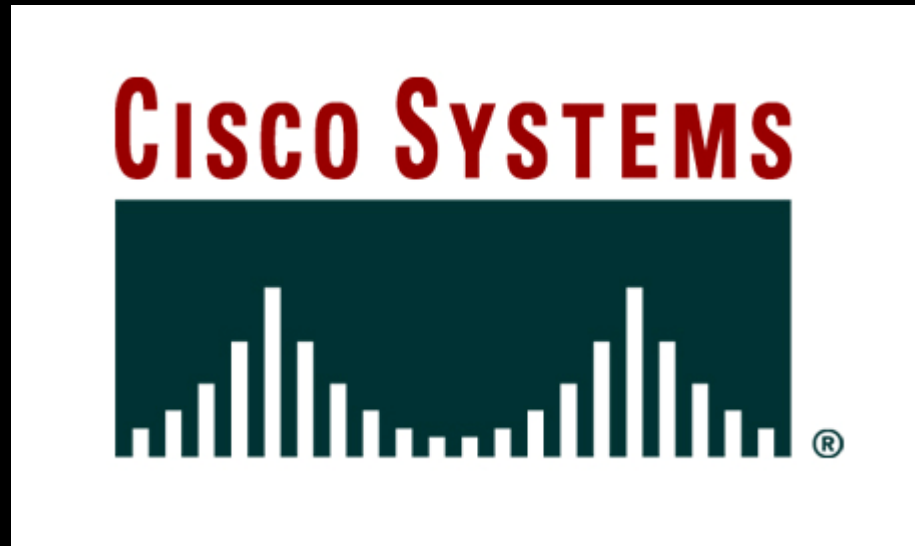
次のステップ: コンテンツ管理能力の更なる強化

Cisco.com

- ラップトップやPDA、パソコン、無線デバイスからのコンテンツを1ヶ所に集約
- 各デバイス固有の情報を特定し、その情報へアクセスしやすくすると同時に情報の完全性を保証
- 単一のエンドポイントのみへの依存を減らす多対1のソリューションを構築

その他、各ビジネスソリューションに対する Cisco IT の事例研究は、
Cisco IT @ Work をご覧ください
<http://www.cisco.com/jp> (シスコシステムズ→ Cisco IT @ Work)

Cisco.com



この文書に記載されている事例は、シスコが自社製品の展開によって得たものであり、この結果には様々な要因が関連していると考えられるため、同様の結果を別の事例で得られることを保証するものではありません。

この文書は、明示、黙示に関わらず、商品性の保証や特定用途への適合性を含む、いかなる保証をも与えるものではありません。

司法権によっては、明示、黙示に関わらず上記免責を認めない場合があります。その場合、この免責事項は適用されないことがあります。